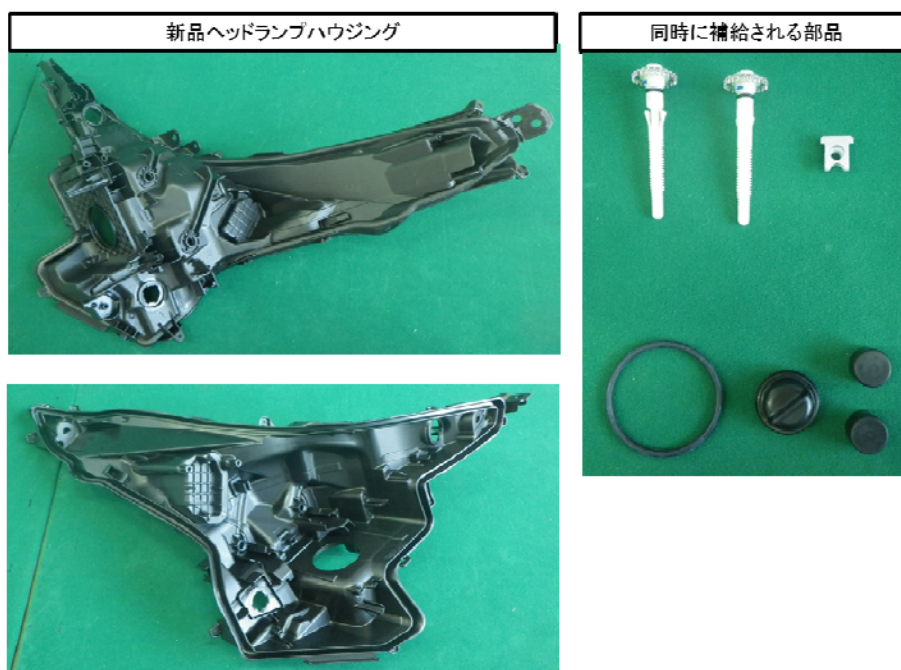


トヨタ プリウス(ZVW5#系) ヘッドランプハウジング取替作業

トヨタ プリウス(ZVW50系)のヘッドランプハウジング取替作業について紹介します。

ヘッドランプハウジング(メーカー純正品)が取替用部品として設定されています。ヘッドランプハウジング(リテーナ部及びケース本体)が破損した場合は、ヘッドランプハウジング取替用部品を使用することにより、安価な修理ができます。

今回は、トヨタ自動車 修理書の手順に従い作業してみました。



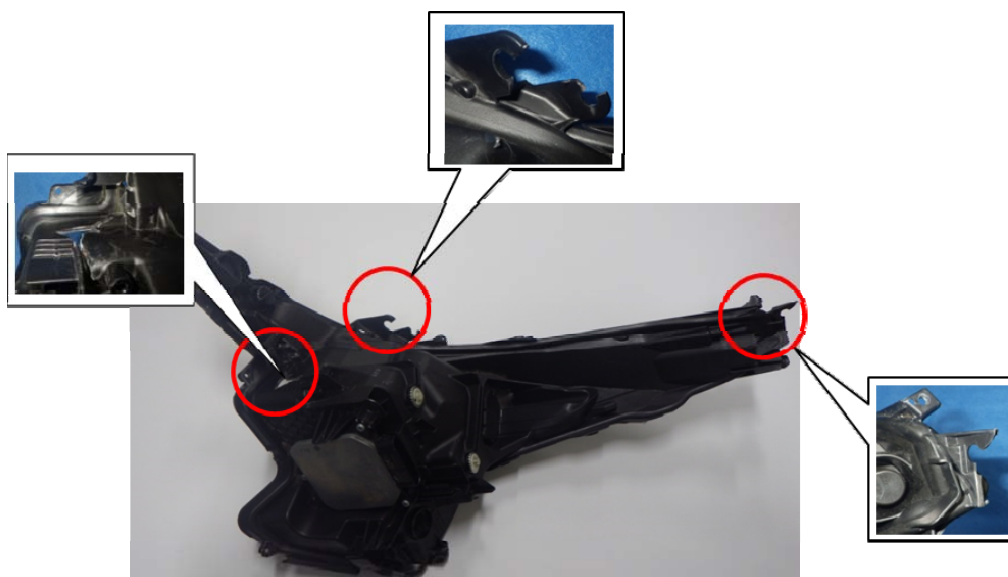
新品ヘッドランプハウジングには、ハウジングの他にエーミングスクリュ及びパッキン等が同時に補給されます。

参考 部品価格

部品名	部品番号	価格(2017年11月現在)
左ヘッドランプASSY	81150-47691	91,700円
右ヘッドランプASSY	81110-47691	91,700円
左ヘッドランプユニットASSY	81185-47691	76,400円
右ヘッドランプユニットASSY	81145-47691	76,400円
左ヘッドランプレンズ	81131-47691	20,400円
右ヘッドランプレンズ	81131-47691	20,400円
左ヘッドランプハウジング	8111B-47690	4,420円
右ヘッドランプハウジング	8115B-47690	4,420円

ヘッドランプハウジング取替作業

【今回使用したヘッドランプハウジング】



【使用工具】



プラスドライバー



8mm ボックスレンチ

ヘッドランプレンズ取外し後の手順をご説明します。

(ヘッドランプレンズ取外しは [Technical Information No114](#) を参照して下さい)

1. ターンシグナルリフレクタ取外し

① スクリュを2本取外し、ヘッドランプハウジングから取外します。



Point: リフレクタ下面を持ちメッキ蒸着面には触らない。

2. ヘッドランプ(LED)ユニット取外し

① ヘッドランプユニットのカプラを取外します。



② 8mm ボックスレンチでヘッドランプユニットが浮上するまでエーミングスクリュを緩めます。

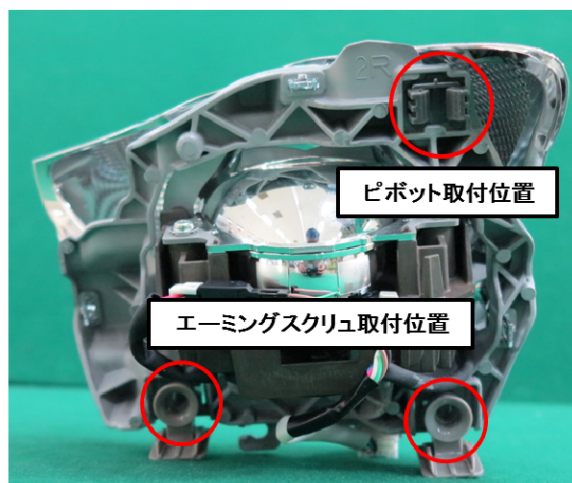
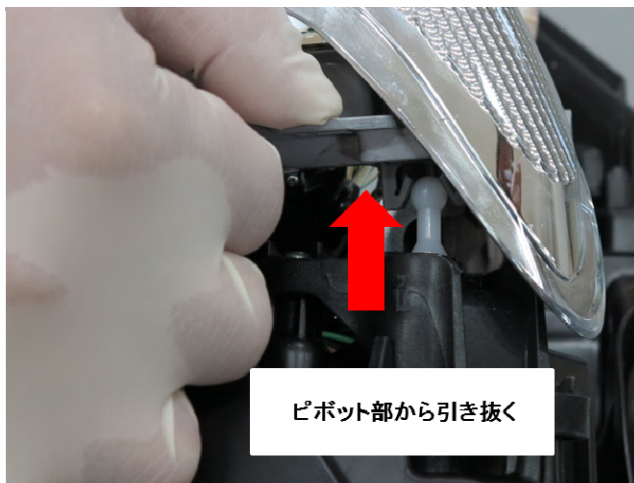
Point: 取付け時に同じ回数を締める為、緩めた回数を記録する。



エーミングスクリュ突起①又は印を付け回転数を確認する

③ ヘッドランプ(LED)ユニットをピボット部から引き抜き取外します。

Point: ヘッドランプユニット突起部を持ちメッキ蒸着面には触らない。



3. ヘッドランプレベリングモータ取外し
スクリュー 2 本を緩め取外します。



4. ヘッドランプハウジング内の配線を取外し、脱作業完了

5. 新品エーミングスクリュー取付け

新品ヘッドランプハウジングへ新品エーミングスクリューを 2 カ所挿入し取付けます。



6. 配線を取付け

新品ハウジングに取外した配線を取付けます。



7. ヘッドランプレベリングモータ取付け

- ① ヘッドランプレベリングモータをスクリュー 2 本で締めて取付けます。
- ② 配線を取付けます。



8. ヘッドランプ(LED)ユニット取付け

- ① ヘッドランプ(LED)ユニットをピボット部に押込み取付けます。
Point: ヘッドランプユニット突起部を持ちメッキ蒸着面には触らない。
- ② ヘッドランプ(LED)ユニットに配線を取付けます。



③ 8mm ボックスレンチでヘッドランプユニットエーミングスクリュを締めます。

Point: 取外し時に記録した同じ回数を締める



エーミングスクリュ突起①又は印を付け回転数を確認する

9. ターンシグナルリフレクタ取付け

ターンシグナルリフレクタをスクリュ 2 本で締めて取付けます。



10. 新品パッキン類を取付けてヘッドランプハウジングASSY取替作業完了

(ヘッドランプレンズ取付け手順は **Technical Information No114** を参照して下さい)

※静電除去作業

トヨタ自動車修理書には、静電除去作業が指示されています。

今回は、静電除去マットを使用し作業を行いました。



RSコンポーネンツ社製(Amazon) 参考価格 8,560円

注意: (トヨタ自動車修理書抜粋)

- ・清潔なゴム手袋を着用して作業する。
- ・取り扱いは極力室内で作業を行い、ヘッドランプ ASSY 内部への異物侵入及び付着を防ぐ。
- ・ヘッドランプ ASSY 内部構成部品に水分が付着しないよう注意する。
- ・湿度の高い環境では行わない。
- ・ネジ山損傷により締結力が低下した部品は再使用しない。
- ・ヘッドランプレンズ内面、メッキ蒸着面及び塗装面は汚れ防止のため極力触らない。
- ・メッキ蒸着面は柔らかいネルクロスで軽く拭き取っても傷つくので、汚れを付着させないように十分注意する。
- ・清掃は乾拭きのみとし、溶剤を使用して清掃しない。
- ・構成部品組み付け時は、ワイヤーハーネスのかみ込みや突っ張りが無い事を確認する。